



建交労

2019年夏季闘争推進ニュース

第4次中期計画・年間拡大目標の達成へ!

大会以降の拡大報告は796人!

第20回大会以降、5月22日までに中央本部に報告された組合員拡大の到達点は新結成10組織54人、組織内拡大137組織742人の合計796人です。

5月28日～29日に開催する第5回拡大中央執行委員会では、第4次中期計画（3年面）・拡大目標2千人の純増を達成し、来る第20回定期大会を成功させようと思意統一をおこないます。現状は、拡大で成果を挙げている中心の業種は「トラック、ダンプ、労職、建設現場」となっています。各組織では19春闘の終結及び夏季闘争の推進を図り、第21回定期大会までに必ず仲間を迎える為に夏季闘争方針を踏まえた議論をおこない、具体的にとりくみをすすめてみましょう。まだ拡大が未報告組織は早急にお寄せ下さい。

<昨年大会以降の組織拡大状況>

5月21日 現在											
2018年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
新結成	組織数	1	0	2	1	3	1	2	0	0	10
	拡大人数	9	0	11	1	4	20	9	0	0	54
組織内	全体組織数	27	40	46	37	25	37	31	37	5	285
	組織数(重複除く)	27	32	26	15	8	11	5	13	0	137
	拡大人数	60	79	120	110	57	99	94	115	8	742
組合員拡大合計人数		69	79	131	111	61	119	103	115	8	796

春闘・トラックチラシ配布行動を実施 関西合同支部・福岡協議会

関西合同支部は、5月13日に支部常任委員会を福岡県北九州市で開催し翌日14日は、常任役員・6名と福岡協議会役員・3名、全労連・溝口氏の10名で北九州市内の宣伝行動を行いました。朝の宣伝行動は、常任が小倉駅前而建交労の春闘ビラ400枚を配布し、その後は門司区にある新門司物流団地で福岡のメンバーと合流しトラックビラ120枚と宣伝カー運行をしました。その後は、小倉のトラックステーションでのビラ配布や、日明物流団地や団地入口交差点でトラックビラを配布・宣伝カーの運行をしました。トラックビラは合計370枚配布しました。



建交労大牟田支部知名度アップ宣伝行動

5月16日（日）16時から、あいにくの小雨が降る中、大牟田中心街のショッピングモールで、建交労知名度アップ宣伝を行いました。

今回は、夕方の買い物客をターゲットにし、「ブラック企業ブラックバイトではたらいっていませんか？」のポケットティッシュチラシを、民間分会の5名が宣伝行動に打って出ました。以前に行ったショッピングモールのお昼時とは客層が違ふであろうと、今回は夕方の買い物客を狙い目にしました。



ここでは、昨年建交労に加盟した仲間が、会釈をしてチラシを手渡していました。この謙虚な対応は、「初心に帰れ」と言われているような気がして身が引き締まる思いでした。あわせて、ハンドマイクで建交労大牟田支部がこれまで受けていた、労働相談・生活相談の解決事例を紹介し、アルバイトにも労働基準法、労働契約法、労働安全衛生法が適用になる事と、6月5日（水）に行う、連続市民講座「有期雇用から無期雇用への転換ルール」の企画も宣伝しました。

偶然通りかかった、年金者組合大牟田支部の方々が、チラシ配りを手伝ってくれる場面もあり、この日は、午前中と午後に分けて宣伝を行い1,000枚強のチラシを配る事が出来ました。

建交労大牟田支部は「雨ニモ負ケズ、安倍ニモ負ケナイ」の思いで、組織拡大の種まきを今期一年やりきります。

酸素部会関西協議会が宣伝行動を実施 トラックドライバーに対話とチラシを配布

5月14日、全国酸素部会関西協議会の取り組みで組織拡大宣伝行動を行いました。

1班と2班に分かれて、1班は朝6時から立正運送の前に集合して、酸素部会から4名で関西支部から6名参加の応援を頂き、合同で車庫から出てくるローリーのドライバーに酸素部会組織宣伝ビラと関西支部の労共事業部の組織宣伝ビラを手渡しました。その後、太陽日酸塚事業所前とハイドロ積み地前と移動してビラ43枚を巻きました。2班は3名でCA P(大阪ガス)積み地前とその周辺のトラックドライバーに248枚のビラを手渡しました。両方合わせて291枚のビラを対話しながら手渡しました。

